

第7節 ニーズ調査結果の概要と検討課題

1. 調査の目的

幸手市次世代育成支援行動計画策定にあたり、市民の皆様の子育てに関する生活実態や、サービスの利用意向、意見・要望などを把握することを目的として実施しました。

2. 調査の実施概要

(1) 調査対象者と調査方法

- ・ 就学前児童の保護者 郵送にて配布・回収
- ・ 小学校児童の保護者 郵送にて配布・回収
- ・ 中学生、高校生 郵送にて配布・回収

(2) 対象者数

	対象者数	回収数	回収率
就学前児童の保護者	550 人	363 票	66.0%
小学校児童の保護者	550 人	359 票	65.3%
中学生、高校生	400 人	227 票	56.8%
合 計	1,500 人	949 票	63.3%

(3) 調査期間

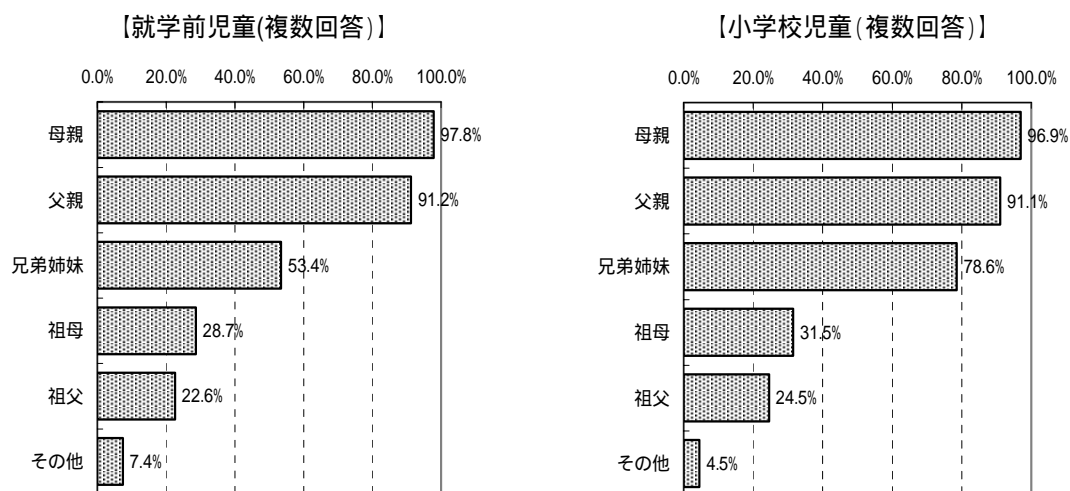
平成 16 年 1 月 16 日～平成 16 年 1 月 30 日



3. 家族の状況について

(1) 家族との同居

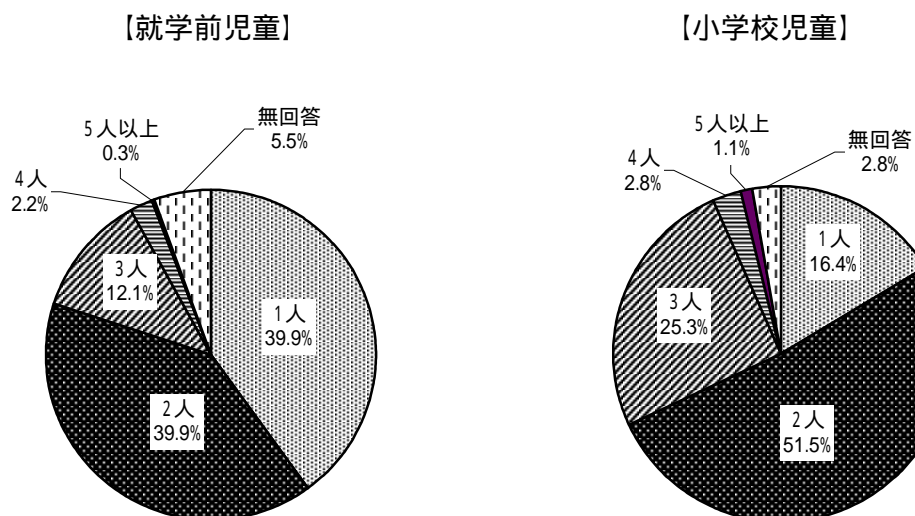
「兄弟姉妹」がいる割合については、就学前児童では 53.4%、小学校児童では 78.6%となっています。また、「祖母」、「祖父」と同居している割合は、就学前児童では 28.7%、22.6%、小学校児童では 31.5%、24.5%となっています。



(2) 兄弟姉妹の数

子どもの兄弟姉妹の数を比較すると、就学前児童の 1～2 人兄弟は 79.8%、小学校児童の 2～3 人兄弟は 76.8%となっています。

1 人目が多い就学前児童より、小学校児童のほうが兄弟の数も多いことがわかります。



4. 子どもの状況について

(1) 平日の子どもの保育状況

就学前児童については、「現在、平日において、お子さんについて保育サービスなどを利用していますか。」という問いに対し、「保育サービスなど（公立・私立を問わず、保育所、幼稚園、認可外保育施設、ベビーシッター、家政婦及びファミリーサポートセンター事業を含む）を利用したり、親族・知人に預けたりしている」が最も多く44.6%となっています。

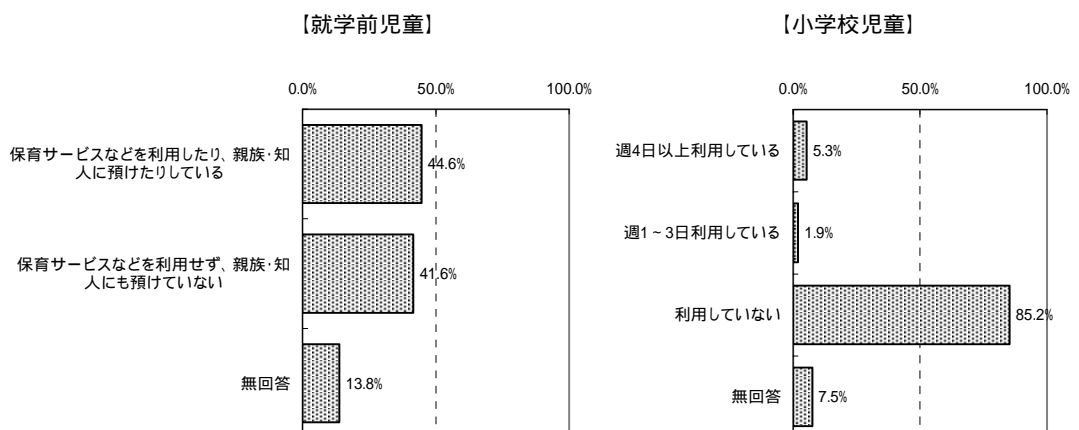
()

ニーズ量は利用希望が現状利用を上回った大きさを計ることができます。しかし、平日の保育サービスの利用希望の割合は31.7%となっています。現状利用が44.6%ですから、利用希望(31.7%)は現状利用(44.6%)を12.9ポイント下回っています。

小学校児童については、「お子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか」という問いに対し、「利用していない」が最も多く85.2%となっています。利用している方(週4日以上または週1～3日)は7.2%となっています。

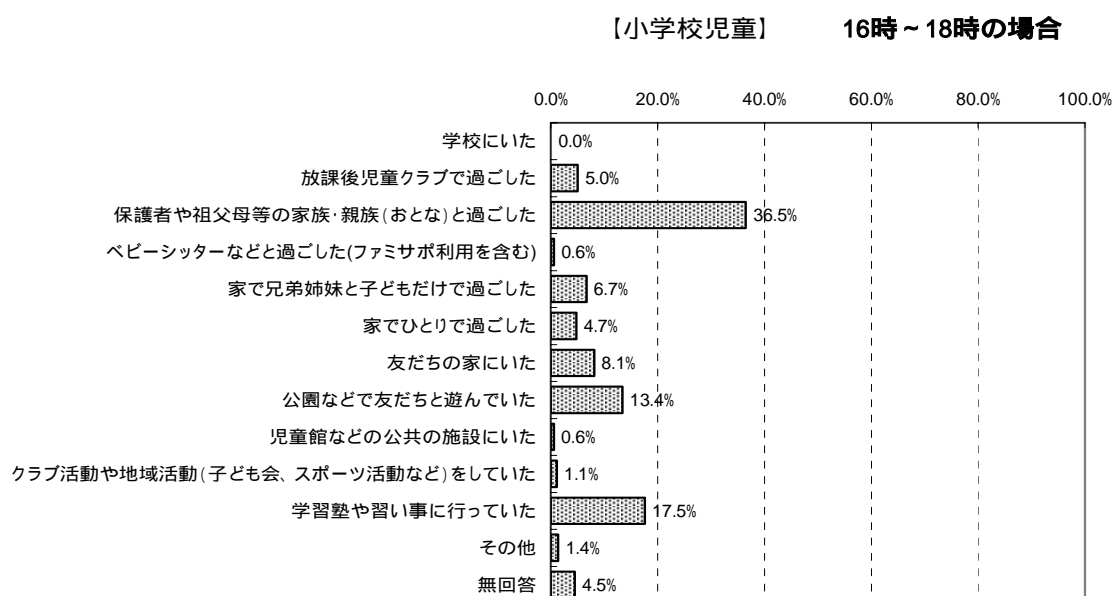
(検討課題)

平日の放課後児童クラブの利用希望(週4日以上または週1～3日)の割合は19.5%となっています。現状の利用割合は7.2%ですから、利用希望割合は現状利用割合を12.3ポイント上回っており、今後の検討課題と思われます。



(2) 日常的の放課後の過ごし方

小学校児童で、「平日（月～金）の放課後（16時～18時）の日常的小さいさんの過ごし方で一番多いもの」という問いに対し、最も多かったのは「保護者や祖父母等の家族・親族（おとな）と過ごした」で36.5%、次いで「学習塾や習い事に行っていた」で17.5%となっています。



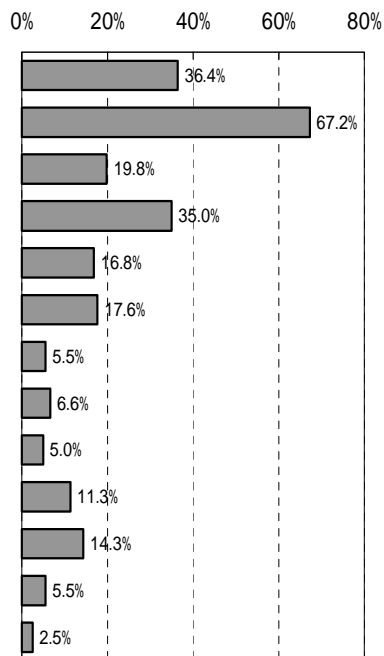
(3) 子どもの遊び場

家の近くの子どもの遊び場について、日ごろ感じていることは、就学前児童・小学校児童ともに、最も多かったのは「雨の日に遊べる場所がない」(就学前 67.2%、小学校 58.2%)、次いで「近くに遊び場がない」(就学前 36.4%、小学校 34.8%)となっています。

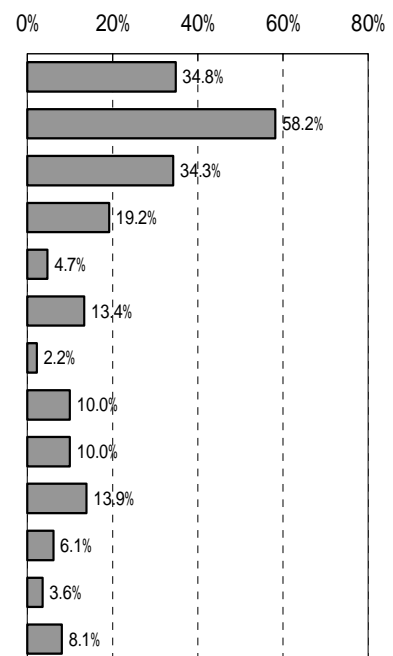
(検討課題)

「雨の日に遊べる場所がない」と「近くに遊び場がない」がともに高い割合を示しています。遊べる施設の整備・充実が今後の検討課題と思われます。

【就学前児童(3つまで)】



【小学校児童(3つまで)】



(平均の上位4つを掲載)

項 目 名	就学前児童	小学校児童	平均
雨の日に遊べる場所がない	67.2%	58.2%	62.7%
近くに遊び場がない	36.4%	34.8%	35.6%
遊具などの種類が充実していない	35.0%	19.2%	27.1%
思い切り遊ぶために十分な広さがない	19.8%	34.3%	27.0%

5. 子育ての悩みや不安感について

(1) 日頃悩んでいること、または気になること

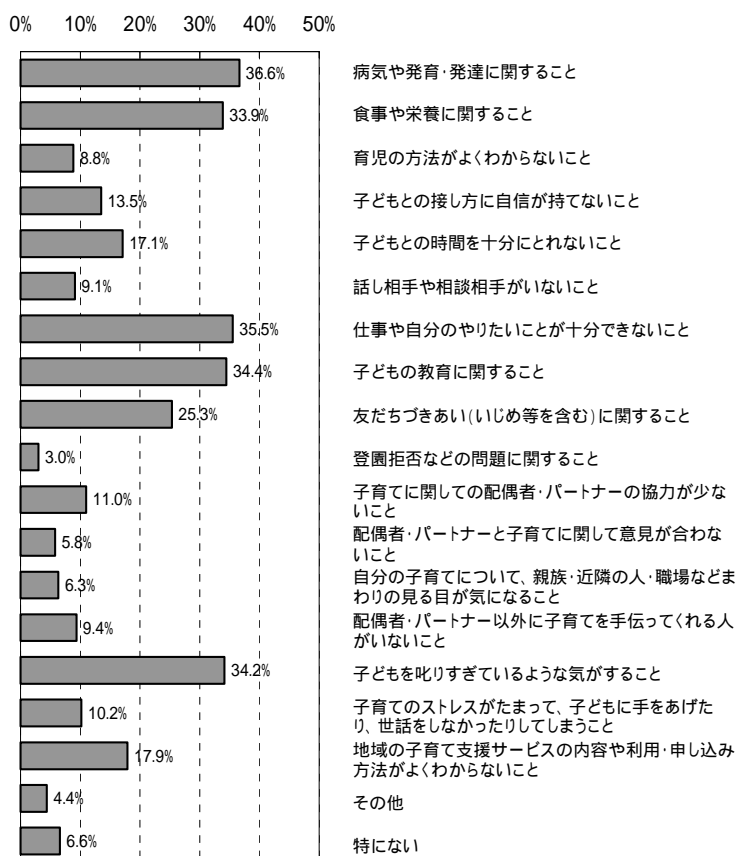
就学前児童では、「病気や発育・発達に関すること」が最も多く36.6%、次いで「仕事や自分のやりたいことが十分できないこと」で35.5%となっています。

小学校児童では、「子どもの教育に関すること」が最も多く42.3%、次いで「友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」で30.9%となっています。

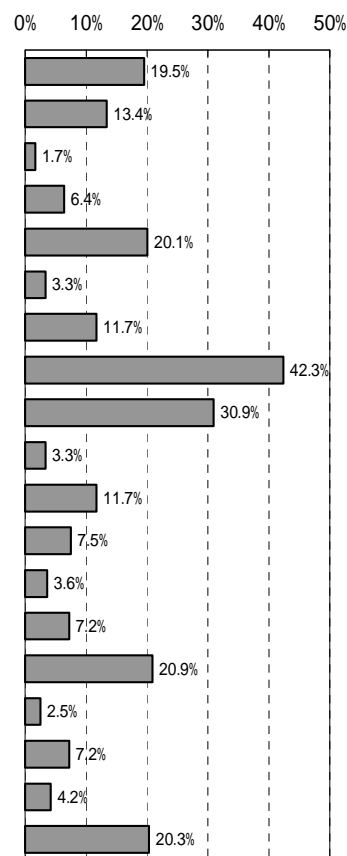
(検討課題)

就学前児童では、子どもの健康と親の自由時間について、小学校児童では、子どもの教育と人間関係について悩んでいる方が多いとうかがえます。これらの悩みが軽減される施策が、今後の検討課題と思われます。

【就学前児童(複数回答)】



【小学校児童(複数回答)】



(平均の上位5つを掲載)

項 目 名	就学前児童	小学校児童	平均
子どもの教育に関すること	34.4%	42.3%	38.3%
病気や発育・発達に関すること	36.6%	19.5%	28.1%
友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること	25.3%	30.9%	28.1%
子どもを叱りすぎているような気がする	34.2%	20.9%	27.6%
食事や栄養に関すること	33.9%	13.4%	23.7%

(2) 特に不安に思っていることや悩んでいること

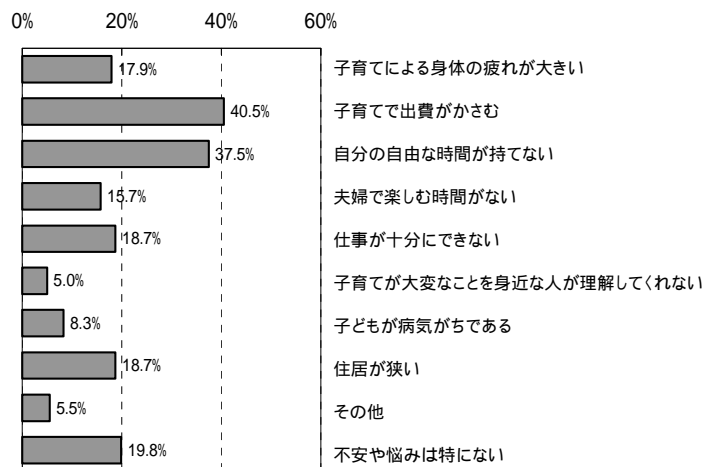
就学前児童では、「子育てで出費がかさむ」が最も多く40.5%、次いで「自分の自由な時間が持てない」で37.5%となっています。

小学校児童では、「子育てで出費がかさむ」が最も多く43.5%、次いで「不安や悩みは特にない」で31.2%となっています。

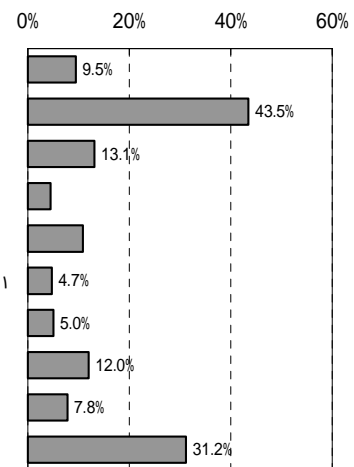
(検討課題)

就学前児童・小学校児童ともに養育・教育費について悩んでいる方が多いとうかがえます。また、就学前児童では、自分の自由な時間を望む声が多いとうかがえます。これらの悩みが軽減される施策が、今後の検討課題と思われます。

【就学前児童(複数回答)】



【小学校児童(複数回答)】



(平均の上位3つを掲載)

項 目 名	就学前児童	小学校児童	平均
子育てで出費がかさむ	40.5%	43.5%	42.0%
不安や悩みは特にない	19.8%	31.2%	25.5%
自分の自由な時間がもてない	37.5%	13.1%	25.4%

(3) 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること

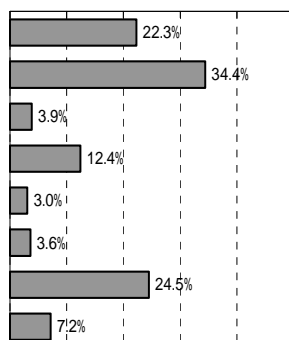
就学前児童・小学校児童ともに、多かったのは「自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」(就学前 34.4%、小学校 41.2%)と「子どもと接する時間が少ない」(就学前 24.5%、小学校 28.1%)となっています。

(検討課題)

前者は、万一の場合に子どもの面倒を見てくれる施策が求められており、後者は、仕事時間の短縮が求められているとみていいでしょう。これらの懸念が軽減される施策が、今後の検討課題と思われます。

【就学前児童(2つまで)】

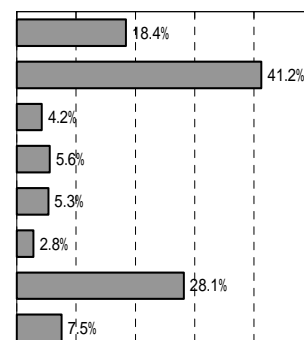
0% 10% 20% 30% 40% 50%



急な残業が入ってしまう
自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
家族の理解が得られない
職場の理解が得られない
子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
子どもの面倒をみてくれる保育所(または、施設)などがみつからない
子どもと接する時間が少ない
その他

【小学校児童(2つまで)】

0% 10% 20% 30% 40% 50%



(平均の上位3つを掲載)

項 目 名	就学前児童	小学校児童	平均
自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない	34.4%	41.2%	37.8%
子どもと接する時間が少ない	24.5%	28.1%	26.3%
急な残業が入ってしまう	22.3%	18.4%	20.4%

(3) 外出の際、困ること・困ったこと

就学前児童では、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が最も多く35.0%、次いで「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること」で29.5%となっています。

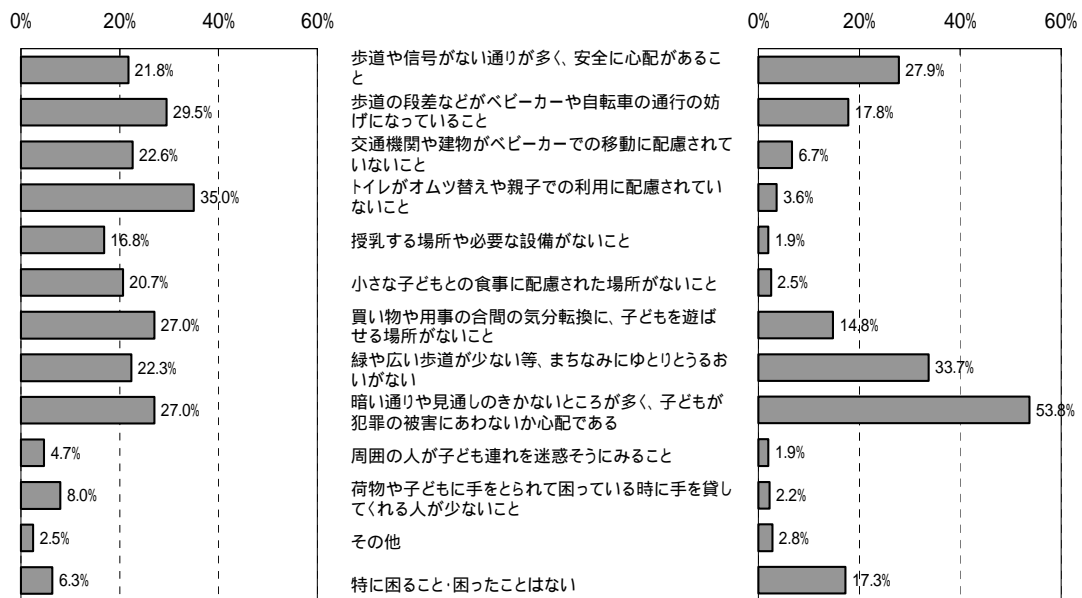
小学校児童では、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」が最も多く53.8%、次いで「緑や広い歩道が少ない等、まちなみにゆとりとうるおいがない」で33.7%となっています。

(検討課題)

就学前児童では、地域の施設や道路整備の充実が求められており、小学校児童では、近年多発する子どもへの犯罪の懸念と環境整備の充実が求められていることとうかがえます。施設の充実と道路や環境整備、地域の安全施策が今後の検討課題と思われます。

【就学前児童(3つまで)】

【小学校児童(3つまで)】



(平均の上位5つを掲載)

項 目 名	就学前児童	小学校児童	平均
暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること	27.0%	53.8%	40.3%
緑や広い歩道が少ない等、まちなみにゆとりとうるおいがないこと	22.3%	33.7%	28.0%
歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること	21.8%	27.9%	24.8%
歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること	29.5%	17.8%	23.7%
買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと	27.0%	14.8%	20.9%

6. 市に対する要望について

(1) 市に対して充実を図って欲しいと期待する子育て支援

就学前児童では、「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい」が最も多く78.5%、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」で77.7%となっています。

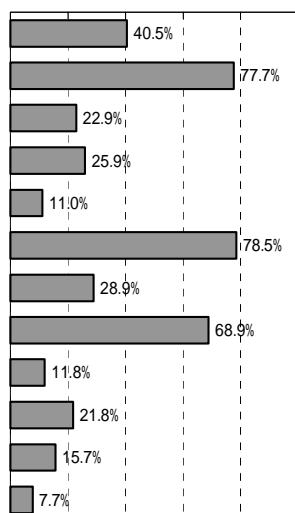
小学校児童では、「子育てにかかる費用負担を軽減して欲しい」が最も多く69.1%、次いで「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」で59.9%となっています。

(検討課題)

就学前児童では、養育・教育費の軽減と施設の充実、小学校児童では、養育・教育費の軽減と信頼できる医療機関が求められているとかがえます。これらの懸念が軽減される施策が、今後の検討課題と思われます。

【就学前児童(複数回答)】

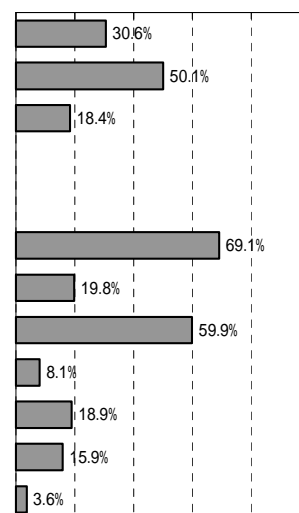
0% 20% 40% 60% 80% 100%



児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい
保育所を増やして欲しい(就学前児童のみ)
幼稚園を増やして欲しい(就学前児童のみ)
保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい(小学生:子育てにかかる費用負担を軽減して欲しい)
専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが欲しい
安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい
多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい
残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい
子育てについて学べる機会を作って欲しい
その他

【小学校児童(複数回答)】

0% 20% 40% 60% 80% 100%



(平均の上位5つを掲載)

項 目 名	就学前児童	小学校児童	平均
保育所や幼稚園(子育て)にかかる費用負担を軽減して欲しい	78.5%	69.1%	73.8%
安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい	68.9%	59.9%	64.4%
子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい	77.7%	50.1%	64.0%
児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	40.5%	30.6%	35.6%
保育所を増やして欲しい	25.9%	-	25.9%

(2) 幸手市のイメージについて

「そう思わない」とする回答が最も多かった項目は「交通機関の発達したまち(ではありません)」(就学前70.2%、小学校74.9%)、次いで「若者が夢を持って暮らせるまち(ではありません)」(就学前57.9%、小学校60.2%)、「障害のある人が生活しやすいまち(ではありません)」(就学前53.7%、小学校55.4%)となりました。

(検討課題)

「そう思わない」の回答の上位3つは、就学前児童・小学校児童ともに同じとなっています。これらのイメージを払拭できるようにしていくことが、今後の検討課題と思われます。

(平均の上位5つを掲載)

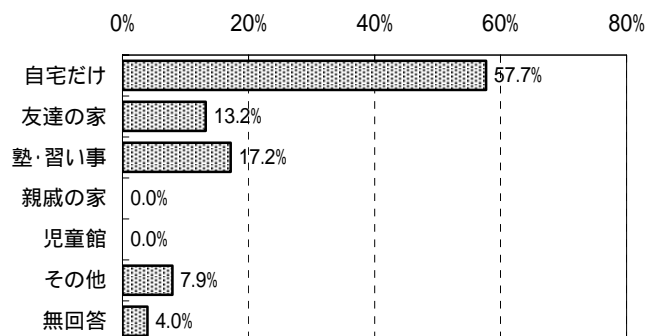
項 目 名	就学前児童	小学校児童	平均
交通機関の発達したまち(ではありません)	70.2%	74.9%	72.5%
若者が夢を持って暮らせるまち(ではありません)	57.9%	60.2%	59.0%
障害のある人が生活しやすいまち(ではありません)	53.7%	55.4%	54.5%
働き盛りの人が元気に暮らせるまち(ではありません)	41.3%	46.5%	43.9%
生きがいを持って暮らせるまち(ではありません)	39.4%	43.2%	41.3%

7. 中学生・高校生の生活と意識

(1) 平日の放課後の過ごし方

平日の放課後(部活動後)自宅以外で主に過ごす場所について最も多かったのは「自宅だけ」で57.7%、次いで「塾・習い事」で17.2%となっています。

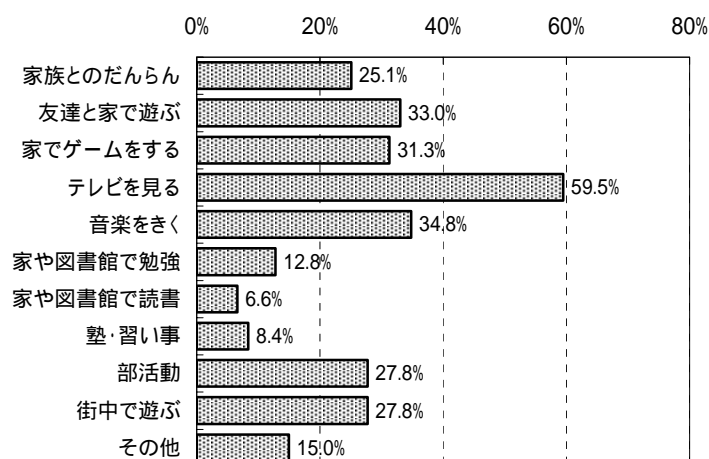
【中学生・高校生】



(2) 休日の過ごし方

休日の過ごし方として最も多かったのは「テレビを見る」で59.5%、次いで「音楽をきく」で34.8%となっています。

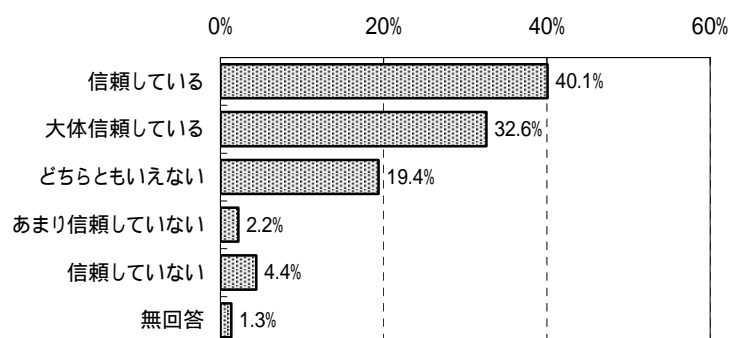
【中学生・高校生(3つまで)】



(3) 家族の信頼関係

あなたの家族は互いに信頼しているかどうかについて、「信頼している(大体信頼しているを含む)」は72.7%、「信頼していない(あまり信頼していないを含む)」は6.6%となっています。

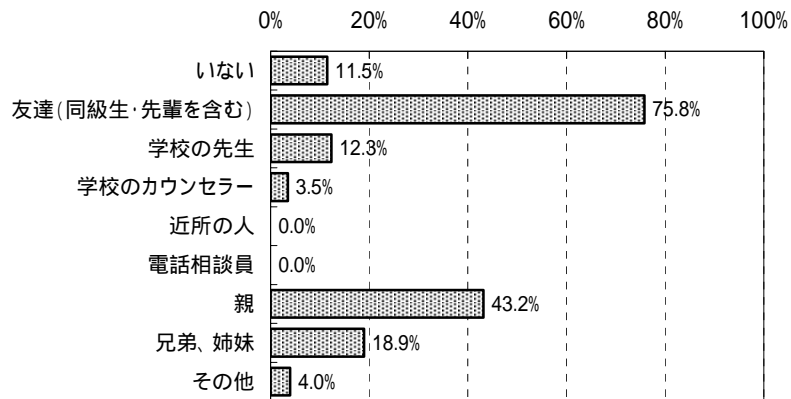
【中学生・高校生】



(4) 悩みごとの相談相手

悩みごとの相談相手として最も多かったのは「友達（同級生・先輩を含む）」で75.8%、次いで「親」で43.2%となっています。

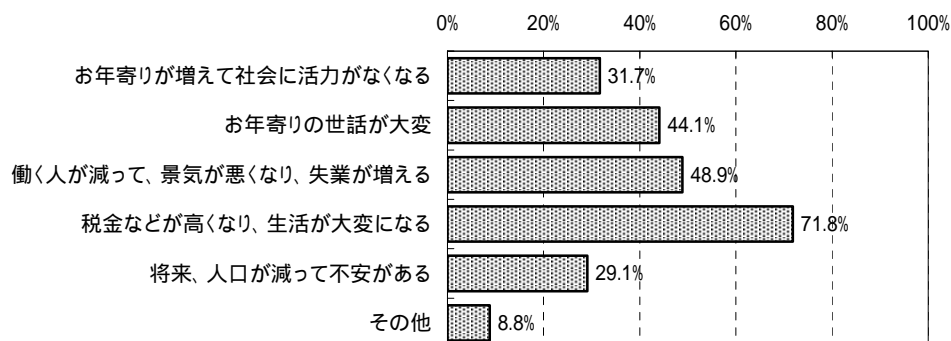
【中学生・高校生（複数回答）】



(5) 少子化・高齢化についての考え

少子化・高齢化についての考えについて最も多かったのは「税金などが高くなり、生活が大変になる」で71.8%、次いで「働く人が減って、景気が悪くなり、失業が増える」で48.9%となっています。

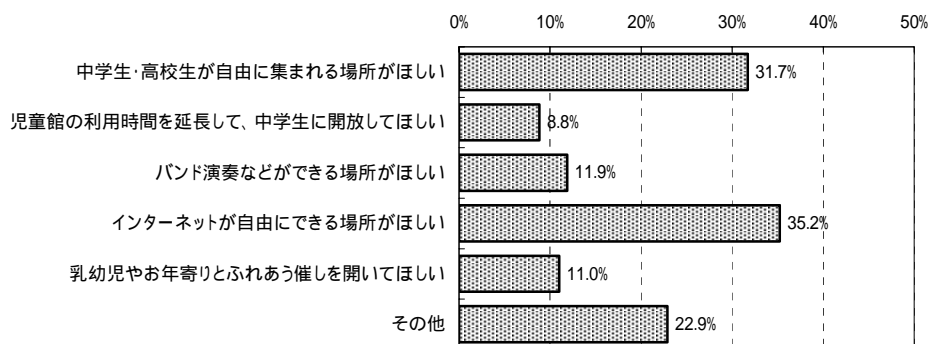
【中学生・高校生（複数回答）】



(6) 市役所に対しての要望

市役所に対しての要望で最も多かったのは「インターネットが自由にできる場所がほしい」で 35.2%、次いで「中学生・高校生が自由に集まれる場所がほしい」で 31.7%となっています。

【中学生・高校生(複数回答)】



(7) 幸手市の住み心地

幸手市の住み心地について「よい(大体よいを含む)」は 45.0%、「よくない(あまりよくないを含む)」は 26.0%となっています。

【中学生・高校生】

